

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	事業所と地域とのつきあい 利用者の意向や気持ちに配慮していない。 本人を支える馴染みの環境への対策	地域と利用者との馴染みの関係が維持できる	町内の行事に利用者職員が共に参加する機会を増やし、町内から来られたりして、これから地域との関係を維持し協力関係を継続していく	12ヶ月
2	36	一人ひとりの尊重とプライバシーの確保 人格を尊重した対応は行っているが職員によっては利用者の前で大きな声で話をしていることがある	職員全体でプライバシーの確保について意識統一ができる	勉強会等を行い、プライバシーの確保への振り返りの再確認を行う 職員同士が声を掛け合い気持ちの良い環境を作る	12ヶ月
3	40	食事を楽しむことのできる支援 利用者と職員と一緒に準備や調理をする機会が少くない	利用者が食への関心を持ち料理を作る=とや食べる=とがさらに楽しくなる	週に1~2度、ホットプレート等の調理器具を使用した料理を利用者と職員と一緒に作り楽しむを増やしていく	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。